

2014・10・31

# マルチステークホルダー会議 容器包装リサイクル法と ライフスタイル

## EU視察報告 (ドイツ・オランダ・フランス)

2014・9・4～9・13

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット

崎田裕子・鬼沢良子・足立夏子

# もくじ ～容器包装リサイクル法とライフスタイル～

1. 訪問国の概要
2. 訪問先と都市の地図
3. イギリス～ロンドン
  - ・ロンドンオリンピックの容器包装
  - ・スーパー（M&S・Waitrose・Whole Foods Market）、市場（Borough Market）
  - ・チャリティショップ（OXHAM・Cancer Research UK・Octavia Foundation）
4. ドイツ～デュッセルドルフ・ボン
  - ・Freikost Deinet（量り売り食材店）、スーパー
5. オランダ～ティール・アムステルダム・デンハーグ
  - ・持続可能な容器包装に係る知識研究所（KIDV）
  - ・自転車専用道・市内視察
6. フランス～リール・パリ
  - ・アリーグル市場
  - ・貸し電気自動車ステーション（Autolib）、レンタサイクル（Velib）

# 1. 訪問国の概要

- ドイツ

面積 375,021km<sup>2</sup>    人口 約82,167,000人

- オランダ

面積 41,526km<sup>2</sup>    人口 約16,592,000人

- フランス

面積 551,695km<sup>2</sup>    人口 約61,538,000人  
(パリ11,000,000人)

- 日本

面積 378,000 km<sup>2</sup>    人口 約127,430,000人

## ロンドン訪問先 9/5-9/8

英国規格協会 (BSI)、ARUP、WRAP

国際社会環境認定表示連合 (iseal)

クイーンエリザベス・オリンピックパーク、スーパー、市場

## ドイツ訪問先 9/8-9/10

### ◆デュッセルドルフ

ドイツ連邦鉄鋼リサイクル処理企業協会 (BDSV)、  
自動車リユース部品のお店 (KFZ-Handel Engelmann)、  
駅構内スーパー、市内回収ステーション

### ◆ボン

量り売りの食材店 (Freikost Deinet)、駅構内のマクドナルド

## オランダ訪問先 9/10-9/11

### ◆ティール

オランダ自動車リサイクルプラント(ARN ASR Plant)

### ◆アムステルダム

欧州自動車リサイクル協会(EGARA)

### ◆デン・ハーグ

持続可能な容器包装に係る知識研究所(KIDV)

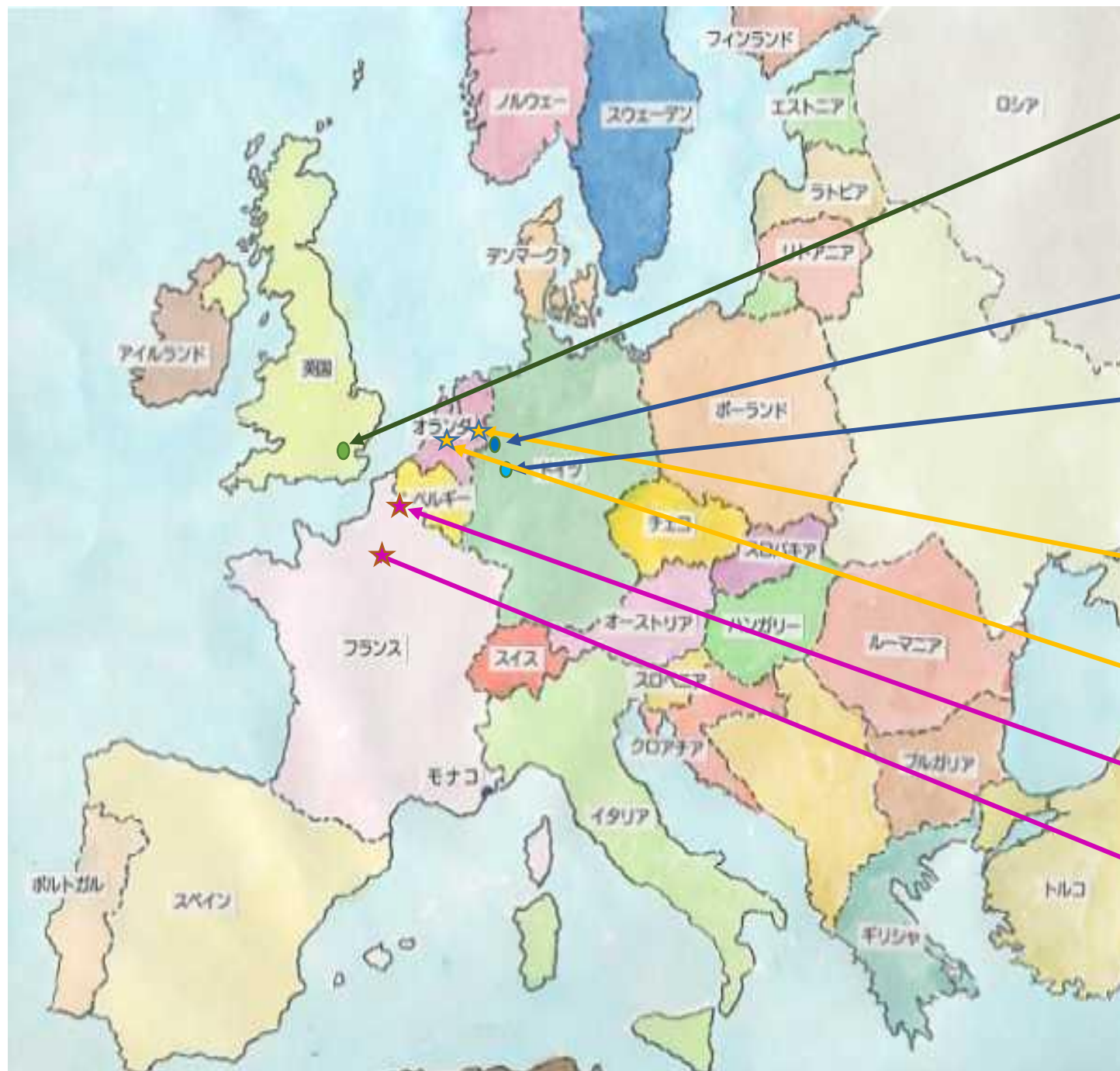
## フランス訪問先 9/12-9/13

### ◆リール

ASR、廃プラ等の再資源化事業者(Galoo Plastics S.A)

### ◆パリ

環境エネルギー管理庁(ADEME)、アリーグル市場、  
貸し電気自動車ステーション(Autolib)、レンタサイクル(Velib)<sub>5</sub>



ロンドン

デュッセルドルフ

ボン

ティール

デン・ハーグ

リール

パリ



### 3. イギリス～ロンドン





# ロンドンオリンピックと容器包装



- ・オリンピックを機に、街中のごみ箱の色を統一
- ・食品と紙類は堆肥化
- ・中は分別が不十分



中はいろいろ入っている



ショッピングモールのごみ箱





# スーパー (M&S・Waitrose・WHOLE FOODS MARKET) 市場 (Borough Market)



上: 紙類にはFSC認証、フェアトレードの商品が多数ある

右: 紙パックには、プラのキャップがついている

下: Waitroseでは使用済みレジ袋の回収もしている

下: レジ袋には33%リサイクル素材の表示あり

下: 有料マイバッグの販売も



上: 市民と観光客でにぎわう市場  
下: 市民はマイバッグ持参







上: サラダのテイクアウト用は未だらしの紙製容器  
左: 竹素材製リユースカップと皿を目立つ場所で販売



上: スーパー内の分別見本  
下: テイクアウト用スプーンとフォークは堆肥化可能素材



左: ワインの量り売りとりユースボトル  
上: ワインを6本入れられるバッグもある



瓶入りビール各種の小瓶と6本用の持ち手付紙箱



# ・チャリティショップ

(OXHAM・Cancer Research UK・Octavia Foundation)

(左)がん治療の研究(デザイナーが広報を)  
(右)貧困撲滅(様々な寄付の形あり)  
(下)ホームレス救済(住まいと職探し)





## 4. ドイツ～デュッセルドルフ・ボン





# 量り売り食材店 (Freikost Deinet)、スーパー

2014年5月オープン

ポスターには様々な認証マークが



店内の商品は、調味料、乾物、石けんなど日用品、惣菜、野菜・果物等。全て量り売り。持ち帰り用リユースガラス容器も充実。



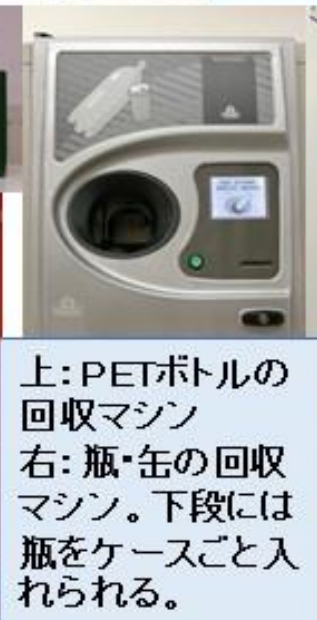
子どもたちが安心して遊べる環境



右: 電池回収  
ボックス  
下: 店内分別  
ボックス



6 瓶入りマルチパックが  
4 セット 入るケース



上: PETボトルの  
回収マシン  
右: 瓶・缶の回収  
マシン。下段には  
瓶をケースごと入  
れられる。





# 5. オランダ～ティール・アムステルダム・ハーグ





# 持続可能な容器包装に係る知識研究所(KIDV)

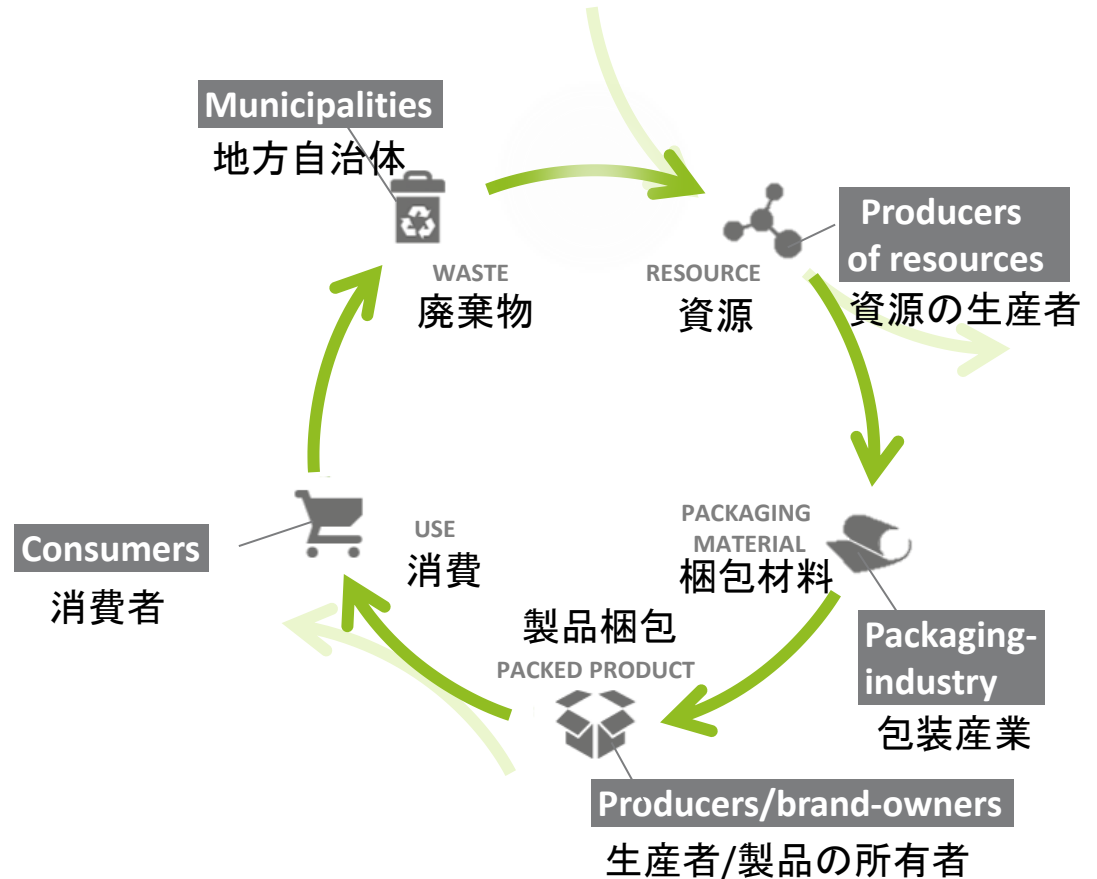
- 2013年1月に設立。企業に知識の提供、アドバイスをを行う、独立・中立な組織。
- 役員は6人。市役所、環境省、生産者からそれぞれ2人ずつ。
- 費用は容器包装関係企業が負担。
- 企業が市に支払う廃棄物処理代見直し議論の際の「対立」⇒「協力」にするため。持続可能制度。
- 運営に当たっては透明性を重視。
- 企業が設定した目標値(リサイクル率等)について、科学者がテストを行い、適切かどうかチェックし、アドバイスし、監督省庁(環境省等)へ報告。
- 18のグループ企業で、合計25万の企業が参加。



## Circular economy & Sustainable packaging

### 循環型経済活動と持続可能な包装

- Companies and consumers use large quantities of packaging.
  - ・会社と消費者は、膨大な量の包装を使う。
- Illustrative:
  - in 2011 2.478 million kilo in total.
  - ・事例：2011年全体で2,478t(容器包装廃棄物量).
- Sustainable packaging: contribution to developing circular economy in the Netherlands.
  - ・持続可能な包装：オランダの持続可能な経済発展に向けて貢献する。





- レジ袋削減キャンペーン2013でレジ袋を10セントにしたところ、77%の削減に(レジ袋を購入した人は23%)。一般消費者も、廃棄物を少なくしよう、リサイクルしようという意識があることを確認。
- 2040年ビジョン→持続可能パッケージの実現
- 容器包装を減らすための4つのシナリオ

①長期的視点に立った容器包装の開発。

例：食品の安全確保と容器包装をどう結合させるか

②狭い地域内での物の移動→輸送の減少→包装も減少

③輸出入の削減、自国内での循環促進。

資源をリサイクルによって戻す。

④“I create” 例：3Dプリンタの活用、  
錠剤＋水＝コーラ →容器不要に。



再生材使用のPETボトル  
左から再生材の割合が、  
25%、50%、75%、100%  
だんだん色が濃くなる。



プラスチック製ワイン  
ボトル。時間がたつと  
変形するのが難点。



左：22.5%  
以上植物か  
らできている  
ボトル。  
100%リサ  
イクル可能。



# ・自転車専用道・市内視察(アムステルダム・ハーグ)



左:道路の赤い部分が自転車専用道。すごいスピードで走る人も多いため、歩行者は注意が必要。

下:放置自転車も多い。橋の上のきれいな花の前にも自転車が。

オランダ人は、衣食住の住を重視。白い窓枠が多いほど、豪華な住宅。

下:アムステルダムの地下鉄工事現場。





## 5. フランス～リール・パリ





# アリーグル市場



左: 屋外では野菜・果物等 上: オーガニックの店  
右: 室内市場では肉・魚・チーズ等、隣接の広場  
では雑貨も  
下: 思い思いのショッピングカートでお買い物





# 貸し電気自動車 (Autolib')

2011年12月から開始

- ・試算ではBluecar 1台の導入で5台の自家用車を減らすことができ、約2万台分の駐車場削減になる
- ・パリ市周辺46自治体で実施中、700ステーションの内3分の2がパリ市に
- ・事前登録、クレジットカード精算 30分毎の使用料、平均9Km (年、月、週、日の契約 最初の30分あたり5~7€) 企業契約もある
- ・2012年12月現在1750台のBluecarを3000台まで増やす計画・ボロレグループに12年契約で運営を委託



いつでもどこでも借りられ、  
好きなステーションで返却できる専用カード



通りのいたるところにあるBluecar  
100% 電気自動車



## 利用者にインタビュー

家の近くと勤務先の前にステーションがあるから、通勤で毎日使っているわ。マイカーより安上がりなのよ、今日は家族とショッピングで使ったの。



2007年開始の  
レンタサイクル(Velib)が成功



上: 詳細の説明も時折ある  
左: 6台の内5台が使用中